様式第1号(第3条関係)

(表)

抽選番号

厚真町営住宅入居申込書

申込者	現住所	勇払郡厚真町京町１２０番地	(ふりがな) 氏名	あつま　たろう 厚真　太郎
	本籍地(国籍)	勇払郡厚真町京町１２０番地		
	電話(自宅)	0145-27-2325　(会社等) 0145-27-2322		

町営住宅に入居する者等	氏名		個人番号	続柄	生年月日	職業	勤務先の名称及び所在地	勤続年数	年間所得
	入居者	厚真　太郎	1234567890	本人	S50・1・1	会社員	㈱記入例	5・1	120万
	同居する親族	〃　松子	2345678901	妻	S50・2・2	パート	記入例ストア	3・2	95万
		〃　二郎	3456789012	長男	H20・1・1	学生	記入例学校	・	
		〃　竹子	4567890123	長女	H21・1・1	学生	記入例学校	・	
					・　・			・	
					・　・			・	
					・　・			・	
					・　・			・	
	別居扶養親族				・　・			・	
					・　・			・	
					・　・			・	

希望の団地等							
	団地・地区名	表町団地			特定目的住宅への入居希望	希望	希望する　・　希望しない
						希望する目的の住宅	
	間取り	３ＬＤＫ	階数	２階		特殊事情	
	備考						

注　太枠の部分に記入してください。

裏面も記入

＜収入計算表＞

記入不要

1　所得　＝ ＝ ＝ 所得合計	3　公営住宅法に定める収入月額 所得金額： －控除金額： 収入年額： 収入月額：
2　控除額 同居・扶養控除額　円×　人＝ 老人扶養控除額　円×　人＝ 特定扶養親族控除額　円×　人＝ 障害者控除額　円×　人＝ 特別障害者控除額　円×　人＝ 老年者控除額　円×　人＝ 寡婦(夫)控除額　円×　人＝ 控除額合計	4　年度入居収入基準 円 5　入居収入基準　適合　・　不適合 審査者名：

（裏）

住宅の困窮状況	次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに○を付けてください。 1　住宅以外の建物又は場所に居住している。 2　保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。 3　他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便を受けている。 4　住宅がないため、親族と同居することができない。 ⑤ 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上又は教育上不適当な居住状態にある。 6　自己の責めによらない理由で、家主、貸主などから立退きを要求され、適当な立退き先がない。 7　住宅がないために勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。 ⑧ 収入に比べて著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている。 9　その他（具体的に記入してください。） （**現在の住まいは２ＬＤＫであり、入居後、子供が２人生まれ、部屋数が足りなくなったため、３ＬＤＫを希望します。**）
現在の住宅の状況	現在居住している住宅の種類 ① 民間アパート・賃貸マンション　2　寮 3　借間・下宿　4　公団・公社住宅　5　社宅 6　その他（　　）
	現在居住している住宅の間取り **２ＬＤＫ**
	現在居住している住宅の家賃等 **７８，０００円**
	現在居住している世帯構成 **１世帯４人**

この申込みについては、次のことを誓約します。

1　この申込書に記入した事項は、すべて事実に相違ありません。

2　この申請書に偽りの事項があった場合は、町営住宅の入居決定の取消しを受けても異議を申し立てしません。

3　この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。

4　申込者及び申込者と現に同居し、又は同居しようとする親族は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第２条第６号に規定する暴力団員ではありません。

平成２８年　**１**月**２０**日

厚真町長　　様

申込者氏名　**厚真　太郎**　押印

＜処理欄＞

	当落	当選・落選	受付印
	団地		
	住戸		

記入不要